

令和4年度 学校と地域の 連携・協働推進 研修会

「学校」と「地域」が、ともに輝くためには、相互に連携・協働を推進することが「鍵」になると言われています。

しかし、どうすれば「**連携**」になりどうすれば「**協働**」になるのか

悩みながらの実践が続いているのではないのでしょうか。

子供たちが、「**いつか帰りたい場所**」としての「学校」と「地域」になるために

相互に連携・協働するために必要なことは？

期日：令和4年9月16日（金）

場所：まいピア高田 文化ホール（福岡県みやま市高田町濃施14）

実践発表：福津市のCSと地域学校協働活動の一体的推進に学ぶ（仮）

福津市教育委員会 主幹兼指導主事 古賀 毅氏

福津市立勝浦小学校 校長 田淵 聡氏

福津市津屋崎中学校校区 統括地域コーディネーター 西田 明日香氏

講話：コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について（仮）

福岡教育大学 理科教育ユニット（化学） 教授 伊藤 克治氏

受講者の皆さんと「**協働**」で研修会を作り上げます
裏面のアンケートにお答えください。



受講者事前アンケート

本研修会の実践発表では、福津市の実践の積み重ねの中から、以下のテーマのうち受講者の皆様の希望が多いものからお話を進めていく予定です。希望されるテーマを3つ選択してください。 **回答締切：7月8日（金）**

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のために、自分たちの学校・地域に必要なことを想定しながら選択してください。

（右下 QR コードからアクセスして回答を推奨）

テーマ（それぞれの立場から）	希望
一体的推進にかける想いや願いについて	
一体的推進による子供・地域・学校の変化について	
学校運営協議会の充実について	
地域の「人財」が関わる学習カリキュラムについて	
子供たちが地域で行っている活動（地域貢献活動等）について	
地域と学校の交流活動（トークフォークダンス等）について	
推進員同士が連絡・協議できる場について	
「人財」確保について	

ご協力ありがとうございました。

アンケート回答用 QR コード（推奨）→



QR コードによる回答にご不安がある方は FAX で送信ください（鑑不要）

0 9 4 2 （ 5 3 ） 7 5 2 7

南筑後教育事務所 社会教育室 担当：古谷 宛